

今月の新着本案内



「るるぶ山口萩下関 20 門司港津和野」 JTBパブリッシング【著】

「なんでも、漬けもの。」 河井 美歩【著】

「一緒に作って食べられる犬のごはん」 須崎 恭彦【著】

「炯眼に候」 木下 昌輝【著】

「箱の中の天皇」 赤坂 真理【著】

「陰陽師 女蛇ノ巻」 夢枕 獏【著】

「傲慢と善良」 辻村 深月【著】



「魔眼の匣の殺人」 今村 昌弘【著】

その日、“魔眼の匣”を9人が訪れた。人里離れたその施設の
主は、予言者と恐れられる老女だ。彼女は葉村譲と剣崎比留子を
はじめとする来訪者に「あと2日のうちに、この地で4人死ぬ」
と告げた。

「陰陽師 女蛇ノ巻」 夢枕 獏【著】

毎夜あらわれては、少納言の右手ばかりを噛む女の正体とは…。
稀代の陰陽師・安倍晴明と笛の名手・源博雅の名コンビが都の怪
異を解き明かす。「にぎにぎ少納言」ほか全12編を収録。
